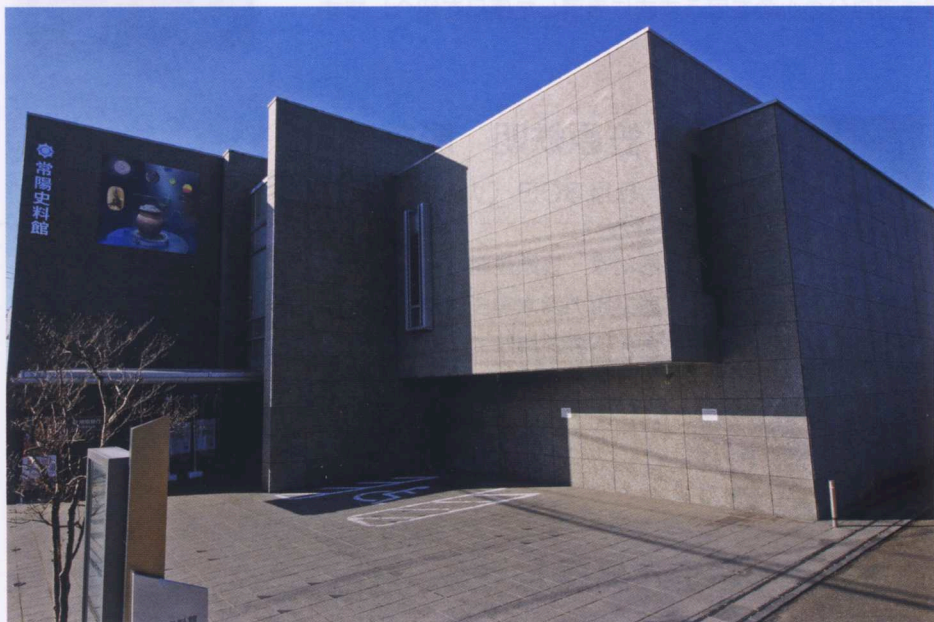


# 展示会のご案内

2023年度



## 常陽史料館



# アートのスポットのお知らせ

郷土の歴史や芸術文化などを中心に、さまざまな企画展示を年間を通じて開催しております。（入場無料）

まだらめ かすひこ

## 「班目和彦 七宝展」

4月1日（土）～5月21日（日）

水戸市芸術祭や茨城県芸術祭を中心に、デザイン性の高い七宝作品を発表している工芸作家・班目和彦さん（水戸市在住）。今展では、デザイン感覚の平面構成と七宝の色の輝きで自分の心象を思うままに表現した優品を紹介します。



「心思ひ」

かさはらてつあき

## 「笠原鉄明 彫刻展」

5月30日（火）～7月16日（日）

彫刻家・笠原鉄明さん（牛久市在住）は、社寺彫刻修行後、彫刻家の鈴木実氏に弟子入りし、木という素材にこだわって創作活動を続けています。「身近なもの、リアリティのあるものを探って、人間の在り方を考える仕事がしたい」と語る笠原さんの優品を紹介します。



「揺らぐ月」

つじもときょうこ

## 「辻本京子 粘土作品展」

7月25日（火）～9月17日（日）

※毎週月曜日のほか、8/13～8/15は休館

ワークショップやYouTubeなどで粘土細工の楽しさを伝える活動をしている粘土作家・辻本京子さん（東海村在住）。シンプルな材料と道具によって粘土という素材の魅力を最大限に引き出している辻本さんの小さくて可愛い優品を紹介します。



「ミニチュア動物」

ひ だかともこ

## 「日高朋子 創作人形展」

9月26日(火)～11月12日(日)

人形作家・日高朋子さん(日立市在住)は、大学在学中から独学で創作を始めました。粘土、金属、木、和紙などさまざまな素材を使い、独自の女性像制作を目指し県内外で個展を開催。時代や国を超えて「今」を生きる女性たちのしなやかさや優しさを表現する日高さんの優品を紹介します。



「風物語」



「HOPE」

やまなかようこ

## 「山中庸子 絵画展」

11月21日(火)～1月14日(日)

※毎週月曜日のほか、12/3、12/29～1/4は休館

抽象的ながらも繊細でかつ色鮮やかな世界を表現する洋画家・山中庸子さん(結城市在住)。「見えているものをそのままの形で描きだしたり、何かからヒントを受けてそこからイメージを膨らませて描いています」と語る山中さんの優品を紹介します。

まきの

## 「槇野さやか ガラス造形展」

1月23日(火)～3月17日(日)

水戸市芸術祭やCAFÉ in Mito(水戸芸術館)などで作品を発表しているガラス造形作家・槇野さやかさん(行方市在住)。複数の板ガラスを接着・研磨して、水のように絶えず流動するものをカタチにとどめたいという槇野さんの優品を紹介します。



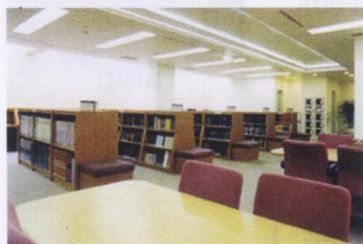
「jigly gel」

※展示の内容が一部変更になることもございます。



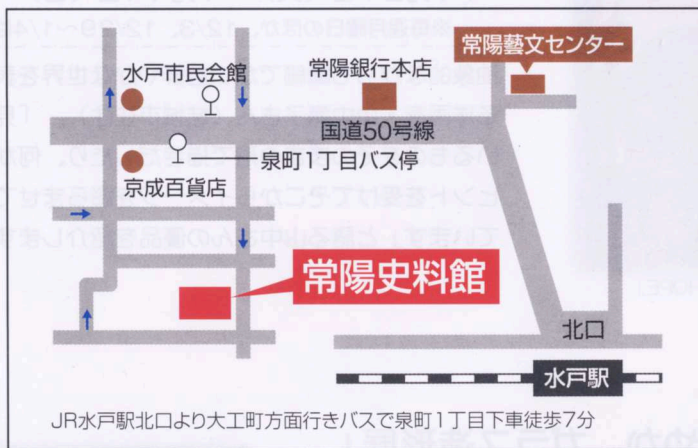
## 貨幣ギャラリー（地下1階）

くらしに身近な「お金」。そのお金と関わり深い「銀行」。それぞれの誕生から現在に至る歴史が、数々の資料によってご覧いただけます。



## 史料ライブラリー（2階）

郷土の歴史や芸術文化、金融経済に関する図書資料3万余冊が閲覧できます。

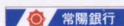


JR水戸駅北口より大工町方面行きバスで泉町1丁目下車徒歩7分

→ 一方通行

開館時間	午前10時～午後5時45分
入館料	無料
駐車場	10台
休館日	月曜日、8/13～8/15、12/3、12/29～1/4

常陽史料館



〒310-0024  
水戸市備前町6番71号  
TEL 029-228-1781 (代)

